

シルバーセンター ニュース

—発行—
令和6年9月
第16号

公益社団法人
鎌倉市シルバー人材センター
鎌倉市岩瀬五四九
電話 五〇一〇一八一

令和六年度 地域班ボランティア活動

今年度も「地域ボランティア活動」を行います。

この活動は、シルバー人材センター事業「普及啓発促進月間」(十月)の一環としてボランティア活動を通じ、市民に一層親しまれるセンター活動を指すことと併せて地域社会に貢献することを目的として行うものです。

内容は、地域班ごとに次の場所の清掃除草作業です。

自分の所属する地域班の作業日に都合が悪い人は、他の地域班に参加することが出来ます。他の地域班での作業を希望される方は、自分の所属する地区班長まで連絡してください。皆さんの積極的な参加をお願いします。

十月はシルバー人材センター事業 「普及啓発促進月間」です。

する形で行います。

《腰越地域班》

令和六年十月十五日(火)

午前十時から午前十一時三十分

腰越行政センター

《深沢・大船地域班合同》

令和六年十月十七日(木)

午前十時から午前十一時三十分

モノレール湘南深沢駅周辺

《玉縄地域班》

令和六年十月十日(木)

午前十時から午前十一時三十分

JR大船駅西口周辺

【参加者への支給品】

飲み物、参加手当(十一月の配分金で支払)

【その他】

○作業場所への自転車の来場は禁止です。

○雨天の場合、翌日に順延します。

○二日以上の順延はなく、その場合は中止します。



※鎌倉市主催の「クリーンアップ かまくら2024 秋季」に参加
二の鳥居



○鎌倉地域(若宮大路)の順延は、ありません。
○天候不良による順延(中止)の決定は八時ごろに事務局が判断し、各地区班長に連絡します。
その後の会員への連絡は地区班長より行います。

最高年齢就業者紹介

八十歳以上の就業実会員数
男性/八十二人 女性/十八人

当センターで八十歳以上の会員の方の割合は全体の約二十五%で、最高年齢で就業していらっしゃる方は九十歳。そして八十九歳の方も就業しています。ともに長い期間就業をしていらした、お二人にお話を伺いました。

『ずっと現役を貫く』

意気込み』



若林 和男さん (九十歳)

シルバーセンターに七十二歳で入会したきっかけは、兄が会員であつたことです。

以前は自動車整備士として自営業四十年、入会当時は家業を手伝いながら除草清掃作業を行ってきました。かつては野球にゴルフにと体力には自信があり健康維持を第一と考え植木剪定作業にも魅力がありました。勧められるまま除草作業をしてきて今日の元気な自分があると満足しています。



仲間とともに作業 (前列中央が若林さん)

この仕事での一番の喜びは、お客さんに喜んで頂けることです。努力が報われたことを実感できることと、この間たくさんのお客さんが増えたこと。

後輩には、「草だけを刈るのでなく根っこから取れ」と口うるさく言ってきましたが、メンバーも心得ていて仕上がりがとても

れいでお客さんからも感謝されています。

特に今年の猛暑では、地表温度は四〇度近くもあり作業開始一時間前にメンバーが集合して早めの作業開始と一時間ごとの休憩、水分補給に心掛けて誰一人として体調を崩すことなく、八月の作業を無事に乗り越えられたと今になって安堵しました。

生涯現役であるためには何しろ体を動かすこと、始めたら途中で投げ出さない、年齢を考えない。八〜九時間の睡眠を充分とり、早寝早起きをする事です。

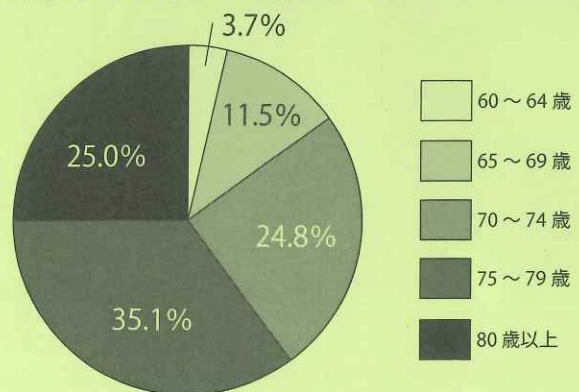
今回、若林さんのインタビューを担当した広報部会委員の寺島氏と桑原氏は、会談の冒頭で「シルバーでの最高年齢者である若林さんに」と切り出したところ、「イヤー私ですか、年のことを考えたことないですね」との一声に、これこそが活力の源であり、これからずっと先も現役を貫く意気込みの姿に、私たちは元氣付けられましたと語っていました。

男女別就業実人員 (年齢別・男女別)

令和6年4月~令和6年8月 (単位:人,歳)

	平均年齢	最高年齢	最低年齢	就業実人員 (A)	会員数 (B)	就業率 (A/B)
男	76.2	90	61	307	400	76.8%
女	75.3	87	63	78	113	69.0%
計	76.0	90	61	385	513	75.0%

登録会員数の年齢別構成比グラフ (令和6年8月末)



『シルバーセンターに入会して第二の人生が楽しく過ごせています』



井芹 治久さん
(八十九歳)

シルバーセンターに入会したのは、シルバーセンターで表彰状などの筆耕作業をしている知人から誘われたことがきっかけです。当時もシルバーセンターでは鎌倉市内の団体等や市内の幼稚園、小学校、中学校からの依頼で卒業証書の氏名書きや表彰内容の全文書きなどを請負っていました。

私は、実務書道の通信教育を受けて約二年の悪戦苦闘の末、専門業者での業務をしていましたのでシルバーセンターでも筆耕作業を希望して事務局から表彰状などの仕事を紹介してもらいました。

この仕事をしていてありがたく、うれしかったのは、小学生と

中学生の孫二人の卒業証書の氏名書きをしたことです。孫二人の卒業という門出に自分の筆で氏名を書いて祝うことが出来たこと。そして、正月のお寺でのご朱印帳や鎌倉市市民荣誉表彰の方々の方々の筆耕をしたことなどです。また、事務局から和紙に色とりどりのリボンがついたしおりに「夢」「思いやり」「青春時代」「愛」などの文字を書いて鎌倉市図書館の利用者に無料



井芹さんの永年就業表彰による表彰状も自身の筆耕によるもの

「しおり事業」により作った和紙のしおり



で提供する「しおり事業」に誘われ、携わりました。あるとき図書館で借りた本を読んでいてページをめくったらそのしおりが挟まっていたのには感動しました。めぐりめぐって自分のところに戻ってきたのだと。

シルバーセンターに入会して好きな筆耕の仕事をして二十五年。これもシルバーセンターと事務局職員の方々のお蔭と感謝しながら日々を送っています。

登録状況・就業状況 (年齢別・男女別) 令和6年4月~令和6年8月(単位:人,歳)

		60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計	平均年齢	最高年齢
令和6年8月31日 現在の登録会員数	男	13	44	96	146	101	400	76.2	90
	女	6	15	31	34	27	113	75.3	87
	計	19	59	127	180	128	513	76.0	90
令和6年4月 ~ 令和6年8月 の就業実会員数	男	8	32	75	110	82	307	77.1	90
	女	3	10	23	24	18	78	76.3	84
	計	11	42	98	134	100	385	76.9	90

事務局からのお知らせ

「ヒヤリハット体験事例」を募集!

シルバー事業推進には、「安全就業」が第一です。

事故やケガの件数「0件」を目指すため注意喚起として「ヒヤリハット体験事例」を募集します。

《ヒヤリハット体験事例》

シルバー事業の安全就業の推進に繋がる「就業中」及び「就業途上」に体験した「ヒヤリハット体験事例」を募集します。皆さんの「体験した事例」や「体験をふまえた改善方法」等を事務所に設置された応募用紙にわかりやすく記入してください。応募は、一人一作品までで自作のもの。概ね二年以内に体験したものとします。

「ヒヤリハット体験事例」は当センター安全委員会で選考して優秀作品には粗品を呈呈します。また、神奈川県シルバー人材センター連合会でも募集している「ヒ

ヤリハット体験事例」に応募します。応募作品は、シルバーセンター事務所に郵送、または事務所に設置してある応募箱に投函してください。

皆さんからのたくさんのお応募をお待ちしています。

【応募期間】令和六年十月末まで

シルバーセンターが行う新しい契約方法について

フリーランス法が、令和六年十一月から施行されます。

シルバー人材センター事業において請負委任で働く会員（フリーランスに該当）は、フリーランス法による保護を受け、安心・安全に就業できる環境を整備するため、厚生労働省からシルバー人材センターの契約方法を見直すよう方針が示されています。

このため、現在、仕事の内容などに合わせた見直しについて検討を行っており、詳細とまり次第、会員の皆様にお知らせ等をさせていただきますとともに、順次、新しい

契約方法に移行していきたいと考えていますので、ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、センターが業務をお受けし、会員がその業務を行う手続きに変更はありません。

あじさい趣味の会

活動日のお知らせ

同好会

手芸品づくりに限らず趣味を楽しみたい方の集まりです。一緒に楽しむ方を募集しています。

見学自由ですので、ご参加ください。

令和六年九月二十日（金）

十月 四日（金）

十一月八日（金）

午前十一時三十分から

午後 一時三十分まで

大船学習センター第二集会室



手袋・小物入れなど「あじさい趣味の会」の作品

鎌倉駅

地下道ギャラリー展示

令和六年七月二日（火）から七月八日（月）までの間、鎌倉駅地下道ギャラリーでパネルやあじさい趣味の会が作った作品を展示しました。

展示中に市民の方から、展示してある手芸品を購入したいとの問い合わせがありました。

この展示をしたことでシルバーの活動が市民の皆様により知っていただけることに期待します。



鎌倉駅地下道ギャラリーでのパネル展示の様子